



倉又 稔 議員

### 子宮頸がん 予防ワクチン接種 について

#### 子宮頸がん予防ワクチン接種について

質問

子宮頸がん予防ワクチン接種に伴う副反応について、対象者及びその保護者にどのような説明をしてきたのか。子

宮頸がん予防ワクチン接種が原因で市内に重篤副反応被害者が出た場合、市はどのように責任を取るのか。

また、小中学生に対し、これまで道徳教育及び性教育をどのように行ってきたのか。

市長答弁

子宮頸がん予防ワクチン接種に伴う副反応については、今年春に保護者に関係資料を郵送し、その後相談会を実施して、副反応が現れた場合は市に連絡するよう説明している。なお、厚生労働省が6月に積極的な接種勧奨を差し控えることとしたため、市としても対象保護者へ文書で周知している。

子宮頸がん予防ワクチン接種が原因による被害は現時点で報告はないが、重篤副反応被害者が今後発生した場合は、予防接種法に基づいた補償と

なる。

小中学生への道徳教育及び性教育については、道徳の時間で小学校高学年の「男女協力」や中学校の「異性の理解」等の課題において、性差の違いを理解した上で異性を思いやることのできる心の育成を行っている。また、小中学校の学級指導や体育の保健分野、総合的な学習の時間等を活用し、年齢に応じた性に関する指導を積み重ねている。



五十嵐 健一郎 議員

### 交流人口拡大と人口維持対策について

質問

#### 交流人口拡大と人口維持対策について

糸魚川のブランド戦略の現状と課題はどうか。

また、「竹のからかい」「けんか祭り」「白山神社春季大祭」

等の開催日を市独自の休日とするような考えはないか。

市長答弁

ブランド戦略については、各事業主体がヒスイや奴奈川姫、地元の産物をモチーフにしたブランド事例や、ブラック番長の商標などの成功事例もあ

#### 定住支援策について

質問

若者定住促進助成事業の導入や、企業支援の状況について伺う。また、教育・観光等と連携した都市と農山漁村の共生の取組状況はどうか。

市長答弁

若者の定住促進については、現在、「ふるさと就職促進事業」や「医療技術者の修学資金貸与事業」などを実施し、若者の地元就職につながる事業を展開しているところである。

企業支援については、「企業立地促進条例による課税免除」や、「企業用地取得補助金」、「雇用促進事業補助金」等による支援を行っている。

都市と農山漁村の共生については、例えば体験教育旅行として「聖学院中学校農村体験学習」は、人的交流のほか、米をはじめとする農産物等の流通も継続されている。



天津神社春大祭



本会議のようす (8月26日)

